

- 問1 世界の統計において、人口の割合が約7.6%であるのに対し、穀物生産量の割合が約18.2%と非常に高く、世界的な食料供給地としての役割を果たしている州はどこですか。最も適切なものを選びなさい。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. 北アメリカ州 2. アジア州 3. ヨーロッパ州 4. アフリカ州
- 問2 北アメリカ大陸の地形について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。北アメリカ西部に位置し、環太平洋造山帯の一部をなす険しい山脈と、その東側に広がる地形の關係に着目して選んでください。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 大陸の中央部にアンデス山脈があり、その周辺に世界最大の熱帯雨林が広がっている。 2. 大陸の西側にロッキー山脈があり、その東側にグレートプレーンズやプレーリーなどの広大な平原・草原が広がっている。 3. 大陸の西側にアパラチア山脈があり、その東側に放牧に適した乾燥した草原が広がっている。 4. 大陸の東側にロッキー山脈があり、その西側に沿岸部の険しい山地が続いている。
- 問3 北アメリカ大陸の西海岸、サンフランシスコ近郊に広がる産業集積地について、その産業構造の特徴を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. メキシコ国境付近の低賃金労働力を利用した、衣類や生活雑貨などの労働集約的な軽工業が盛んである。 2. 五大湖周辺の鉄鉱石と石炭を結びつけ、自動車や鉄鋼を大量生産する重工業が中心となっている。 3. 肥沃な黒土と適度な降水量を背景に、大規模な機械化による小麦やトウモロコシの商業的農業を行っている。 4. 半導体や集積回路の設計、ソフトウェア開発など、高度な知識と技術を必要とする産業が集中している。
- 問4 アメリカ合衆国の広大な土地利用に関する記述として正しいものを選択してください。アメリカ合衆国の国土面積は約983万平方キロメートルにおよびますが、そのうち耕地や牧場・牧草地を合わせた農用地が占める割合はどの程度ですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
1. 国土全体の約25%程度にとどまる 2. 国土全体の3分の1以上（約41%）に達する 3. 国土全体の4分の3以上を占める 4. 国土全体の約10%に満たない
- 問5 世界遺産であるイエローストーン国立公園などが位置する北アメリカ大陸の地形的特徴について、適切に説明しているものを次のうちから選びなさい。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. 大陸の西部から東部にかけて、国際河川であるライン川が流れている。 2. 大陸の広範囲にわたって、標高4000メートルを超えるチベット高原が広がっている。 3. 大陸中央部を北から南へとミシシッピ川が流れ、広大な平原を形成している。 4. 大陸の南部に、パンパと呼ばれる広大な温帯草原が形成されている。
- 問6 アメリカ合衆国のサンフランシスコ近郊に位置し、大学や研究機関との密接な連携によって高度な技術開発が行われている、世界最大のICT（情報通信技術）関連産業の集積地を何と呼びますか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)
1. シリコンバレー 2. ピッツバーグ 3. ヒューストン 4. デトロイト
- 問7 アメリカ合衆国は、1人あたりの国民総所得が約5万7千ドルに達する高度な先進工業国でありながら、穀物自給率が100パーセントを超えているという特徴があります。このように高い自給率を維持し、大量の穀物を輸出できる背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2019年 愛知県公立入試 類似)
1. 国民の多くが農業に従事しており、小規模な家族経営による多角的な農業が主流であるため 2. 広大な土地を利用し、大型の農業機械を導入した高度な機械化農業が行われているため 3. 都市近郊での集約的な園芸農業を中心とし、付加価値の高い作物を生産しているため 4. 豊富な労働力を背景とした労働集約的な農業により、年二回の二毛作を行っているため
- 問8 世界の総人口に対する割合（約7.9%）と比較して、二酸化炭素の排出割合（約20.1%）が顕著に高い南アメリカ州の状況について、その背景にある環境問題の説明として適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 世界最大の人口を抱えているため、生活排水による水質汚濁と同時に排出量も増加している。 2. 極地に近い地域で永久凍土の融解が急速に進み、地中に閉じ込められていたガスが放出されている。 3. 乾燥帯が広がる地域で過放牧が行われた結果、砂漠化が進行し、二酸化炭素の固定能力が低下した。 4. アマゾン盆地を中心とした広大な熱帯林の減少により、二酸化炭素の吸収源が失われている。
- 問9 世界の地域協力組織を分類したデータにおいて、北アメリカ州のアメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3か国が関税を撤廃するなどして貿易を活発にするために結んでいる協定を何といいますか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. USMCA（米国・メキシコ・カナダ協定） 2. APEC（アジア太平洋経済協力） 3. MERCOSUR（南米共同市場） 4. ASEAN（東南アジア諸国連合）
- 問10 アメリカ合衆国のサンベルトに含まれる地域のうち、カリフォルニア州に位置し、近隣の大学や研究機関と連携することで多くのIT企業が集積した、世界的な先端技術産業の拠点は何と呼びますか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. デトロイト 2. ウォール街 3. ヒューストン 4. シリコンバレー
- 問11 アメリカ合衆国のグレートプレーンズにおいて、センターピボット方式を用いたかんがい農業の継続が困難になると危惧されている理由について、現地の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)
1. 地下水の再生速度を大幅に上回るペースで、農業用水の過剰なくみ上げが行われているため 2. トウモロコシから大豆への作付け転換により、必要な水の量が急激に減少したため 3. 地球温暖化による降水量の増加で、地下水に塩分が混じり農業に適さなくなったため 4. 最新の節水技術の導入により、地下水をくみ上げるコストが大幅に上昇したため
- 問12 北アメリカ州では、少ない人口で高い国内総生産（GDP）を支えるための効率的な産業形態が発達しています。特に農業において、広大な国土の気候や土壌に合わせて、その土地に最も適した農産物を大規模に栽培する仕組みを何というか、次の中から選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. 自給的農業 2. 焼畑農業 3. 適地適作 4. ブランテーション
- 問13 アメリカ合衆国の太平洋岸、サンフランシスコ近郊に位置する産業集積地「シリコンバレー」の発展の背景や特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
1. ICT関連企業や大学・研究機関が集中し、多様な国籍の高度な人材によって先端技術の開発が行われている。 2. 五大湖周辺の都市であり、19世紀から続く伝統的な重工業と自動車の組み立てラインの自動化によって成長を続けている。 3. 温暖な気候と広大な土地を背景に、航空宇宙産業や電子工業が急速に発展した北緯37度以南の地域全体を指す。 4. かつては五大湖周辺の鉄鉱石と石炭を利用して発展したが、現在は自動車産業に代わる新産業の育成を進めている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 北アメリカ州	この州は、広大な土地を利用した大規模な農業が行われており、人口規模に対して生産される穀物の量が非常に多いことが特徴です。世界全体の穀物生産の約5分の1近くを占めており、他州への食料供給において重要な地位を占めています。
問2	答え 2 大陸の西側にロッキー山脈があり、その東側にグレートプレーンズやプレーリーなどの広大な平原・草原が広がっている。	北アメリカ大陸の西部には、新期造山帯に属する高く険しいロッキー山脈が南北に走っています。この山脈の東側には、比較的乾燥しており放牧が盛んなグレートプレーンズや、やや湿潤で小麦の栽培などが盛んなプレーリーといった広大な平原・草原地帯が続いています。東部にあるのは古期造山帯のなだらかなアパラチア山脈、南アメリカ大陸にあるのはアンデス山脈です。
問3	答え 4 半導体や集積回路の設計、ソフトウェア開発など、高度な知識と技術を必要とする産業が集中している。	この地域は、単なる工場の集積ではなく、研究開発や設計に重点を置いた「先端技術産業（ハイテク産業）」の拠点です。情報通信技術（ICT）に関わるベンチャー企業から巨大IT企業までが集中し、新しい技術革新（イノベーション）が常に起こる仕組みが構築されています。
問4	答え 2 国土全体の3分の1以上（約41％）に達する	アメリカ合衆国は世界有数の広大な国土を持ち、その約41％にあたる約400万平方キロメートル以上が農用地として利用されています。この農用地には、トウモロコシや小麦などを栽培する広大な耕地だけでなく、乾燥した西部などで見られる大規模な放牧のための牧場や牧草地も含まれます。広大な土地を大型機械で効率よく管理する、大規模な商業的農業が展開されていることが背景にあります。
問5	答え 3 大陸中央部を北から南へとミシシッピ川が流れ、広大な平原を形成している。	アメリカ合衆国の国土の中央部には、ミシシッピ川の流域に広がる広大な中央平原が存在します。イエローストーン国立公園などの自然豊かな地域を含む北アメリカ大陸において、この河川は地形を特徴づける重要な要素です。チベット高原はアジア、パンパは南アメリカ、ライン川はヨーロッパの地理的特徴であるため、これらは誤りとなります。
問6	答え 1 シリコンバレー	カリフォルニア州のサンフランシスコ近郊には、スタンフォード大学などの有力な研究機関が集まっており、産学連携を通じて最先端の技術を持つベンチャー企業が多く誕生しました。1970年代以降、半導体やソフトウェア、インターネットサービスといった情報通信技術を核とした産業が発展し、現在も世界的なICT企業が本拠を置いています。
問7	答え 2 広大な土地を利用し、大型の農業機械を導入した高度な機械化農業が行われているため	アメリカ合衆国は広大な国土を背景に、地域ごとの気候や土壌に適した作物を栽培する「適地適作」が行われています。大型機械を駆使した「機械化農業」により、少ない労働力で極めて大規模な生産を可能にしており、人口3億人を超える巨大な国内消費を支えるだけでなく、世界有数の農産物輸出国としての地位を確立しています。この結果、1人あたりの国民総所得が高い先進国でありながら、100パーセントを超える高い穀物自給率を実現しています。
問8	答え 4 アマゾン盆地を中心とした広大な熱帯林の減少により、二酸化炭素の吸収源が失われている。	南アメリカ州において、人口比に対して二酸化炭素排出の統計上の割合が高くなる要因の一つとして、アマゾン川流域における熱帯林の過度な開発が挙げられます。森林は二酸化炭素を吸収して蓄える役割を果たしますが、農地開発や木材輸出のために森林が伐採・焼却されることで、排出量の増加や吸収能力の低下を招き、地球温暖化を加速させる要因となっています。
問9	答え 1 USMCA（米国・メキシコ・カナダ協定）	北アメリカに位置する3か国は、互いの経済的な結びつきを強めるために自由貿易協定を締結しています。長らくNAFTA（北米自由貿易協定）として知られていましたが、デジタル貿易のルール化や労働環境の改善などを盛り込んだ新しい内容に更新され、現在はUSMCAという名称で運用されています。
問10	答え 4 シリコンバレー	カリフォルニア州のサンフランシスコ近郊に位置するシリコンバレーは、スタンフォード大学などの研究機関との産学連携が盛んで、半導体やソフトウェア、インターネット関連の企業が数多く誕生した先端技術産業の聖地です。デトロイトはかつての自動車産業の中心地、ヒューストンは宇宙産業や石油産業で知られていますが、IT産業に特化した世界的な拠点としてはシリコンバレーが該当します。
問11	答え 1 地下水の再生速度を大幅に上回るペースで、農業用水の過剰なくみ上げが行われているため	グレートプレーンズの農業を支えるオガララ帯水層の地下水は、長い年月をかけて蓄えられたものであり、雨水などが地下に浸透して補充される量には限りがあります。センターピボット方式によって大規模にかんがいを行う際、この補充されるスピードをはるかに上回るペースでくみ上げを続けているため、持続的な水利用が難しくなっています。この「再生速度と利用速度のミスマッチ」が、地下水位の著しい低下を招いている根本的な原因です。
問12	答え 3 適地適作	北アメリカ州の農業は、広大な面積を活かして機械化が進んでおり、地域の自然環境に最適な作物（小麦、トウモロコシ、綿花など）を特定の地域で集中的に生産する「適地適作」が取り入れられています。これにより、少ない労働力でも極めて高い生産性を上げることが可能となり、経済的な強みとなっています。
問13	答え 1 ICT関連企業や大学・研究機関が集中し、多様な国籍の高度な人材によって先端技術の開発が行われている。	シリコンバレーは、単なる工場の集まりではなく、大学との共同研究やベンチャー企業の創出、そしてアジア系を含む多様な背景を持つ人材の集積が、イノベーション（技術革新）を生み出す原動力となっています。これに対し、温暖な気候を背景とした北緯37度以南の産業地帯は「サンベルト」、デトロイトなどの伝統的な製造業が集まる地域は「スノーベルト」や「ラストベルト」と呼ばれ、区別されます。